



入院のご案内



やすらぎの環境と、
あなたに寄り添う癒しの心

入院される患者さんへ

あなたの入院日は

月 日() 時 分頃です。

1階総合受付にお越しください。



国家公務員共済組合連合会

広島記念病院



国家公務員共済組合連合会

広島記念病院

理 念

患者の皆様が安心して受診できるやすらぎの環境と、満足や信頼の
得られる最良の医療サービスを提供すること。

基本方針

1. 安全で良質な医療を安定的かつ恒常的に提供します。
2. 地域における機能分担と連携の確保を図りながら地域医療に貢
献します。
3. 情報の共有化と効率化を目指し医療のIT化を促進します。

患者さんの権利

1. 安全で良質な医療を受ける権利
患者さんは、一人ひとりの人間として尊厳され、安全で質の
高い医療を公平に受ける権利を持っています。
2. 十分な情報と説明を得て医療を選択し自己決定する権利
患者さんは、ご自身の病状や治療・検査について、分かりや
すく、納得できるまで十分な説明を受けることができます。十
分な説明を受けた上で、検査や治療を自ら選択することも、拒
否することもできます。
また、医療行為の選択にあたっては、他の医療機関の意見（セ
カンドオピニオン）を聞くことや医療機関を自由に選択するこ
とができます。
3. 個人情報とプライバシーが保護される権利
患者さんは、診療の過程で作成された記録や個人情報、プラ
イバシーについて厳格に守られ、承諾なしには第三者に開示さ
れません。また、患者さんは、ご自身の診療記録の開示を求め
ることができます。

目 次

・入院の手続き	2P
・入院生活について	3P～8P
・施設・設備のご案内	9P
・限度額適用申請のご案内	10P
・退院の手続き	11P
・包括医療制度について（DPC）	12P
・病院の案内図	14P

入院の手続き

入院前日までに、入院保証書と入院問診表をご記入ください。入院当日は、1階総合受付まで直接お越し頂き、入院手続きを行なってください。受付終了後、服用中の薬・お薬手帳などがあれば、1階薬局に全て提出してください。その後、病棟へ担当者がご案内します。

※1年以内の再入院で、連絡先等に変更がなければ、「入院問診表」の連絡先は未記入で、かまいません。

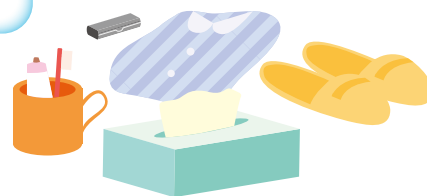
入院時にご提出いただくもの

- ◆入院保証書、入院誓約書（保証人・連帯保証人をご記入ください。）
- ◆診察券
- ◆マイナ保険証もしくは資格確認書
- ◆医療受給者証・介護保険被保険者証 ※お持ちの方のみ
限度額適用認定証・被爆者健康手帳・食事療養費減額認定証など
- ◆入院問診票（必要事項をご記入になり、ご提出ください。）
- ◆服薬中の薬・お薬手帳などがあればご持参ください。



入院に必要なもの

- ◆入院に必要なものは、アメニティセットをご利用ください。
※別紙パンフレットをご参照ください。
※申し込みは、「アメニティセット申込書兼同意書」用紙に
必要事項を記入の上、病棟看護師にご提出ください。



アメニティ内容

- ◆入院基本セットB 1日440円(税込)
 - ・入院に必要なものが揃っています。
 - ・寝巻・タオル類は、洗濯の必要がありません。また、必要枚数で使用いただけます。
- ◆1泊2日セット 1入院1,276円(税込)
 - ・短期入院のセットです。
- ◆寝巻セットC 1日220円(税込)
 - ・パジャマ・浴衣・介護寝巻があります。
 - ・寝巻は、洗濯の必要がありません。また、必要枚数で使用いただけます。
- ◆紙おむつセットA 1日473円(税込)
 - ・紙おむつ(パンツ式・テープ式)尿取りパットは、必要枚数で使用いただけます。
 - ・必要な場合は、安心シートがご利用いただけます。
- ◆付添寝具・私物洗濯
 - ・付添寝具の貸し出し、私物洗濯サービスがご利用いただけます。
 - ・詳細はスタッフにお尋ねください。

入院時にご用意いただくもの

※……………アメニティセットを利用される場合……………※

- ◆基本セットBタイプをご利用の方
 - ・下着・靴下(オプション、販売品もあります) ・羽織るもの、めがね・杖などの愛用品、石けん・シャンプーなど ・かかとのある履き物、マスク、オムツ、パット(必要時)
 - ◆基本セットCタイプを利用される方
 - ・下着・靴下(オプション、販売品もあります) ・バスタオル、タオル、羽織るもの ・食事に必要なもの(はし・スプーン・プラスチックコップなど) ・日用品(ティッシュペーパー、かかとのある履き物) ・洗面用具(歯みがきセット、くし、石けん、シャンプー、ひげ剃りなど) ・めがね・杖などの愛用品、マスク ・イヤホン(必要時)、オムツ・パット(必要時)
- ※……………アメニティセットを利用されない場合……………※
- ・寝衣(パジャマ)、下着、靴下、バスタオル、タオル、羽織るもの ・食事に必要なもの(はし・スプーン・プラスチックコップなど) ・日用品(ティッシュペーパー、かかとのある履き物) ・洗面用具(歯みがきセット、くし、石けん、シャンプー、ひげ剃りなど) ・めがね・杖などの愛用品、マスク ・イヤホン(必要時)、オムツ・パット(必要時)

日用品や入院生活に必要なものは1階のコンビニでも販売しています。

※……………私物の管理……………※

- ◆私物をご自身で管理をお願いします。(特に、補聴器・電気カミソリなど)ご自身での管理が困難な方は持ち物には記入をしてください。個人の持ち物の紛失・破損に関しては、病院で責任は負いかねます。

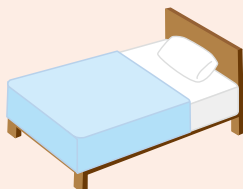


病室の種類

- ◆一般病室は、4人部屋を基準としております。
- ◆部屋毎にトイレが設置してあります。
- ◆床頭台・テレビ・ゴミ箱・椅子などは備えてあります。
- ◆個室をご利用の方は各科外来・入院申込時、入院後に看護師にお申し出ください。

有料個室使用料(1日につき)

特別室(1人室) ……	15,400円(税込)
個室(1人室) ……	11,000円(税込)
2人室 ……………	5,500円(税込)



※健康保険の定めにより室料も入院費の計算方法に準じて、ホテル等の宿泊計算とは異なり夜12時を起点に日数計算をします。(例: 1泊2日の場合は2日分の計算になります)

病棟・病室の移動について

- ◆病状により、病室や病棟の移動をお願いする場合があります。
ご理解いただきますようお願いいたします。
- ◆急性期医療を終了し病状が安定した患者さんが、在宅復帰に向けて治療や支援を継続する必要がある場合、地域包括ケア病棟へ転棟して頂くことがあります。

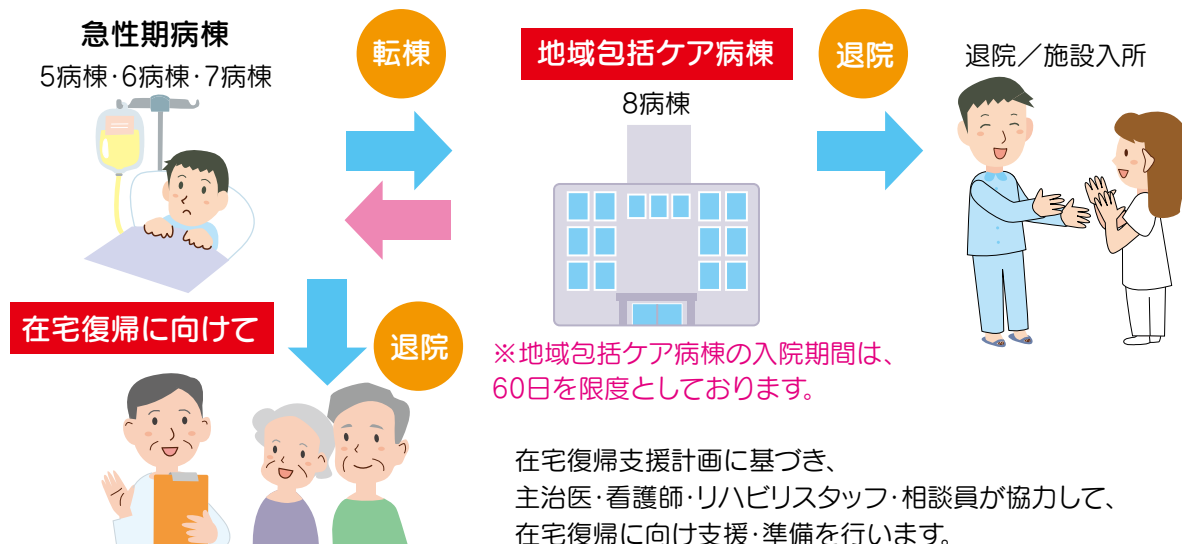
地域包括ケア病棟について

急性期治療を終了し、病状が安定した患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰に向けた医療や支援を行うことを目的とした病棟です。

本来は、急性期病棟で症状が安定すると、早期に退院して頂くことになっています。しかし、在宅での療養に不安があり、もう少しの準備期間が必要な方は、「**地域包括ケア病棟**」で、安心して退院していただけるよう支援していきます。

当院では、医師の判断により、急性期を過ぎた患者さんについては、地域包括ケア病棟へ移動していただきます。

上記の内容をご理解いただき、ご協力をお願いします。



入院中にご留意いただくこと

- ◆入院中以下の点につきまして、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
- ・療養生活については、医師・看護師の指示に従ってください。
- ・はき物の音・通話や大声など、他患者の療養上の迷惑となりますので騒音防止にご協力ください。
- ・職員に対する金品などの謝礼は、固くお断りします。

入院中の持ち込み禁止について

はさみ
カッター
果物ナイフ等
刃物類



生花



使い捨てカイロ
電気あんか
(低温やけど防止のため)



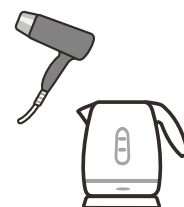
たばこ
(電子タバコを含む)
ライター



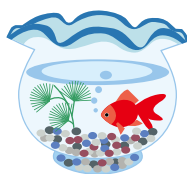
酒などのアルコール類
(ノンアルコール・ビール
テイスト飲料も含む)



ヘアドライヤー
加湿器
電気ポット等
電化製品
(加湿器は個室利用
及び自己管理できる
方のみ可)



生きもの



テレビ・楽器等
音の出るもの



ベンジンなど、
引火しやすいもの



貴重品や高額な現金

(※万が一の盗難や紛失の場合、病院は責任を負うことができません)

暴言・暴力・迷惑行為への対応について

次のような暴言・暴力・迷惑行為があった場合、退院や退去を命ずること若しくは警察の介入を依頼することがあります。

1. 大声や奇声や暴言、又は強要、若しくは脅迫的な言動により、病院利用者や病院従事者に迷惑を及ぼす場合
 2. 病院利用者及び病院従業者に対する暴力行為、又はその恐れがある場合
 3. 解決しがたい要求を繰り返し行い、病院従業者の業務を妨害する場合(必要限度を超えて面会や電話等を強要する場合)
 4. 謝罪や謝罪文を強要する場合
 5. 病院利用者や病院従業者に対するハラスメント行為や付きまとい行為を行う場合
 6. 正当な理由なき院内(敷地含む)への立入り、又は居座り行為を行う場合
 7. 医療従事者の指示に従わない場合(禁止事項: 飲酒・喫煙・無断離院等)
 8. 病院管理者の了解を得ず撮影や録音をする場合(各種メディア、インターネット等での公開は禁止)
 9. 院内設置機器類の無断使用や持ち出し、又は器物破損行為、若しくは器物破壊行為を行う場合
 10. 病院利用者や病院従事者への迷惑と判断される行為、又は診療に支障をきたす迷惑行為を行う場合
- ※病院従事者とは、当院職員及び当院にて就業する者を言う。



入院生活について

災害・地震等の非常時の場合

- ◆非常時の避難経路は各病棟に掲示しています。入院時に、ご説明します。
- ◆非常口・避難経路の確認をお願いします。
- ◆火災・地震などの万一の非常時には、医師・看護師および、病院職員の指示に従い、落ち着いて行動してください。
- ◆避難する際に、エレベーターを使用しないでください。
- ◆動けない患者さんは、医師・看護師および病院職員が搬送します。
- ◆火災時は指示に従って、濡れたタオルを口にあてて避難してください。
- ◆激しい地震の時には、ベッドの下にもぐるか、ベッドの中で頭から布団をかぶってください。外に飛び出さないでください。
- ◆院内の非常時放送にご注意ください。

診療・看護

- ◆入院に際しては、主治医・担当看護師が決まります。
- ◆看護師はチームに分かれ、交代制で勤務しております。
ご心配なことがありましたら遠慮なくご相談ください。
- ◆入院中は原則として付き添いを必要としません。但し病状・その他の事情によってご家族の付き添いを希望する場合は、医師または看護師にご相談ください。

個人情報について

- ◆4項目について確認します。
 - ・病室入り口の名札表示 ・点滴ボトルの名前表示
 - ・面会の問い合わせ応需 ・電話の問い合わせ応需※問い合わせ応需不可の場合は「入院されていない」とお答えします。
- ◆保有する個人情報を必要に応じて開示しています。詳しくは医事課にお問い合わせください。

セカンドオピニオンについて

- ◆現在の病気の診断・治療方針について、主治医だけでなく、当院以外の医師の意見を聞きたい時には、遠慮なく医師または看護師にご相談ください。

院内感染防止について

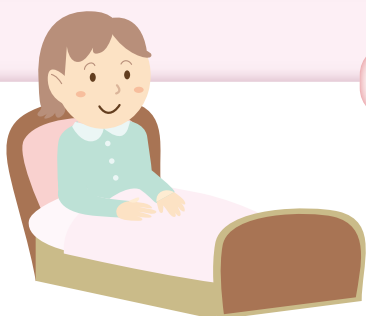
- ◆感染予防の基本は手洗いです。食事の前・検査・リハビリの後・トイレの後などは石けんと流水で手洗いをしましょう。きれいなタオルで手を拭きましょう。
- ◆院内ではマスクを着用してください。
- ◆手指衛生のために、院内に設置してある「手指消毒用速乾性アルコール製剤」をお使いください。
- ◆マスクの自動販売機を、1階正面玄関と2階エレベーター前に設置しておりますのでご利用ください。

薬・他の医療機関への受診

- ◆入院中は、原則として他の医療機関への受診はできません。
- ◆他の医療機関で、ご家族が入院患者さんの薬を処方してもらうこともできません。
- ◆入院期間中に服薬中の薬がなくなる場合や他の医療機関に予約されている場合は、医師・看護師にご相談ください。
- ◆入院期間中に体調の変化で、専門的な治療が必要な場合は、医師の判断で、他の医療機関を受診していただく場合があります。
- ◆他の医療機関に受診される場合は、紹介状をお渡しします。
紹介状が無い場合は、全額自費でお支払いいただく場合があります。
他の医療機関にも、ご迷惑になりますのでご注意ください。

リストバンド装着

- ◆お名前の確認は、医療安全の基本です。
- ◆入院中は、お名前やバーコードが印刷されたリストバンドを着けていただきます。
- ◆検査や処置・点滴施行時には、その都度フルネームで名乗っていただき、お名前とリストバンドで確認します。
- ◆私たちは、患者さんのお名前を何度もお聞きします。



病室の照明

点 灯／ 6:00
消 灯／ 21:30



面 会

- ◆ご面会に際しては、入館手続きをお願いしております。「入館手続き」はナースステーションのカウンターに受付表がありますので、必要事項をご記入の上、面会中は「入館証」を見えるように、首に下げる等ご協力ください。
- ◆各病棟にデイルームがございますのでご利用ください。
- ◆ご面会は、なるべく少人数・短時間でお願いします。
- ◆ご面会の方の病室での飲食は、ご遠慮ください。
- ◆熱・咳のある方、小さなお子様連れの面会、大声での会話などはご遠慮ください。

ご面会時間

13:00 ～ 19:00





入院生活について

外出・外泊

- ◆無断での外出や外泊は禁止しております。
- ◆外出や外泊は、主治医の許可が必要です。
- ◆外出・外泊届けに必要事項をご記入いただき、病棟看護師にご提出の上、お出かけください。

食 事

- ◆お食事は、病状に合わせてお出します。
- ◆原則、病室への飲食物の持込はご遠慮ください。

【食事標準負担金額】

一般の患者さん：1食550円

食事標準負担金額は年齢、所得等により負担金額が異なります。

※ご不明な点がございましたら、医事課にご相談ください。

食事時間

朝 食	／ 7:45頃
昼 食	／ 12:00頃
夕 食	／ 18:00頃

シャワー

- ◆シャワーは、主治医の許可が必要です。
- ◆ご利用の際は看護師にお申し出ください。
※石鹸、シャンプー、リンス等は各自でご準備ください。

洗 濯

- ◆各病棟に洗濯機・乾燥機を設置しておりますのでご利用ください。
- ◆使用の際には、使用順番ボードに氏名をご記入ください。
- ◆洗濯の際、洗剤は各自でご準備ください。
- ◆洗濯物には、お名前を記入してください。
- ◆洗濯が難しい場合には、業者によるクリーニングサービスのご利用もできます。

ご利用時間

◆8:00 ～20:00

ご利用料金

◆洗濯機／1回 100円・乾燥機／30分100円

セーフティボックス（貴重品入れ）

- ◆ベッドサイドに設置してありますのでご利用ください。
 - ◆カードキーがついております。取り扱いには十分にお気をつけください。
 - 《開ける時》 カードキーを、挿入口の奥までしっかり差し込むと開きます。
 - 《閉める時》 カードを差したままボックスを閉め、閉めた状態でカードを抜くとロックされます。
- ※使用方法は、入院時に看護師が説明いたします。

冷蔵庫

- 1ベッドに1台設置してあります。
 - 大部屋でのご利用については、テレビカードが必要となります。
テレビカード…各病棟デイルーム、1階に設置してある販売機をご利用ください。
 - 詳しい使用方法については、ベッドサイドの床頭台に設置している取扱説明書をご確認ください。
- ※有料個室は、無料で冷蔵庫が使用できます。

レンタル料金

24時間／テレビカード 100度数(100円相当)

テレビ

- 1ベッドに1台設置してあります。
- 大部屋でのご視聴にはテレビカードとイヤホンが必要です。
テレビカード…各病棟デイルーム、1階に設置してある販売機をご利用ください。
イヤホン…1階コンビニでも購入できます。

《テレビカードの精算方法》

- 払い戻しは、1階の清算機をご利用ください。
- 1枚あたり50円の手数料を差し引いた金額が払い戻されます。
- 有料個室は、無料でテレビのご視聴ができます。
- テレビ・ラジオ・プレイヤーなど音の出るものは必ずイヤホンの使用をお願いいたします。



レンタル料金

テレビカード／1枚1000円(約19時間)

スマートフォン・携帯電話・タブレットの通信機器について

- 個室以外での携帯電話のご使用（音声を生じるもの）は、他の患者さまのご迷惑となりますのでご注意ください。
※携帯電話の通話は、デイルームをご利用ください。
※公衆電話は、1階夜間受付前と各病棟デイルームにあります。
- 入院患者さん向けにWiFiサービスの提供を行っています。利用方法、注意事項については各病棟に提示している案内をご覧ください。



施設・設備のご案内

コンビニ 1階

- ・入院生活に必要な身の回りの品・手術用品・お弁当・飲み物などがあります。

営業時間

平日／7:30～18:00 土・日・祝日／7:30～15:00

自動販売機

- ・飲み物の自動販売機は、5ヶ所に設置してありますのでご利用ください。
- ・地下1階 ・1階(屋外)／北側駐輪場横
- ・2階／エレベーター横 ・3階／エレベーター前
- ・4階／内視鏡センター 待合室

郵便ポスト

- ・郵便ポストは、当院敷地内西側にあります。

理容・美容

- ・毎週金曜日に出張理容・美容サービスがご利用いただけます。
- ・各病棟デイルーム掲示板に、詳しいご案内と申し込み用紙を設置していますので、ご希望の方は、前日までにご記入ください。



喫煙

- ・当院は敷地内全面禁煙となっております。
- ※電気加熱式タバコ、電子タバコ等の新しいタバコを含む。



病院駐車場

- ・敷地内に平面駐車場はありません。立体駐車場をご利用ください。
- ・入院期間中を通してのご利用はできません。
- ・入院日・退院日・手術日には、料金の割引制度があります。
- ※病棟看護師に、お申し出ください。





限度額適用申請のご案内

入院期間・入院履歴の確認について

- ◆入院期間が180日を越える場合には、入院基本料の一部が保険給付されず、保険外併用療養費として、患者さんに自己負担していただくことが国の法律で定められています。
- ◆入院期間は、当院における入院期間だけではなく、他の病院（診療所）での入院期間も含まれます。過去3カ月以内にいずれかの病院（診療所）に入院された患者さんは、入院時にご提出いただく「入院保証書（入院申込書）」にご記入をお願いしております。
- ◆他の病院（診療所）で発行された退院証明書をお持ちの方は、入院申込書と共に1階総合受付に、ご提示ください。

限度額適用認定証申請について

※限度額適用申請をすると退院時に医療費の支払いが自己限度額までになります。

- ◆医療機関等での窓口でのお支払いが高額な負担となった場合、各保険者に申請していただくことにより自己負担限度額を超えた額が払い戻される「高額療養費制度」がありますが、あらかじめ、限度額適用認定証の申請またはオンライン資格確認をすると、会計窓口で支払いをされる際の負担が自己限度額までとなります。

自己限度額は所得に応じて5段階で区分されています。

（保険外負担分である有料個室利用料・入院時の食事負担額等は対象外となります）。

- ◆マイナンバーカードでの受付・オンライン資格確認により、医療機関で限度額適用認定証の情報を取得することが可能です。ご希望の方は医事課にご相談ください。

※加入されている保険の保険者がデータを登録していない場合には、情報取得が出来ません。

保険者へ申請手続きをしてください。

限度額適用認定証申請方法

- ◆マイナンバーカードでの受付またはオンライン資格確認をされない場合、加入されている医療保険の保険者（健康保険証の下に記入してあります。）に事前の申請を行い、保険者から発行された限度額適用認定証を、1階総合受付にご提示していただく必要があります。限度額適用認定証を当該月のうちに申請できない場合には、一旦会計窓口で3割負担額をお支払いしていただき、後にご加入の保険者に限度額超過分の払い戻し手続きをしていただくこととなります。
- ◆入院前の申請をお勧めします。患者さん以外の家族の方でも申請手続きはできます。（診療を受けられた月内にご申請ください。）
- ◆加入されている保険の種類によって、申請場所が異なります。加入されている保険の保険者に対して交付申請を行ないます。
- ◆資格確認書の下に記入してある保険者にお問合せのうえ申請方法・持参する物（資格確認書・印かん・その他）を必ず確認してから、ご申請ください。※ご不明な点がございましたら、医事課にご相談ください。



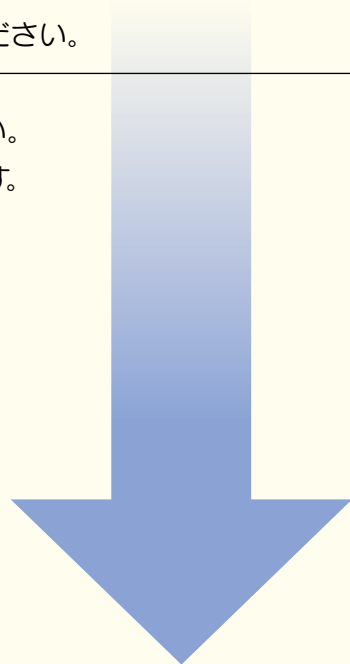


退院の手続き

◆医師より退院許可が出ましたら、退院日時を決めていきます。

※希望等ありましたら病棟師長に、ご相談ください。

退院日が決定した時	●入院期間の証明や診断書等が必要な場合は、お申し付けください。
退院当日	●病棟看護師が退院手続きを行います。病室でお待ちください。 ●退院手続き終了後、病棟看護師が以下のものをお渡しします。 ・かかりつけ医、次の病院施設への医師紹介状 ・当院受診の方には外来予約票 ・退院時処方薬 ・退院療養計画書 ・退院連絡カード ●お支払いをお済ませください。 ※1階会計窓口で退院連絡カードをご提示ください。 ※お支払いは1階会計窓口をお願いします。 ●お支払い後、退院となります。



入院費のお支払い

- ◆入院費は1ヶ月毎のお支払いとなります。月末に締切り、翌月の10日頃に1階総合受付で請求書のお受け取りと入院費のお支払いができます。
- ◆退院される方は、退院日が平日の時間内であれば、退院当日に当月分の入院費をお伝えします。また、前月までの入院費があれば合わせてお伝えします。
- ◆土曜・日曜や祝日、時間外にご退院の方は、退院当日の入院費の計算ができませんので後日請求書を郵送いたします。後日支払いか銀行振込のいずれかをお願いします。
- ◆お支払いは、1階会計窓口をお願いします。クレジットカードでのお支払いも可能です。(翌月1回払いのみ)

窓口でのお取扱時間

- ◆平日 8:30～17:00 (1階総合受付 ※クレジットカード可)
- ◆平日 17:00～20:00 / 土・日・祝 8:30～20:00 (1階夜間受付 ※現金のみ)

入院費の概算

- ◆退院が近くなりましたら、より詳しい入院費用の概算をお知らせすることができます。希望される場合は、1階総合受付までお越しください。
- ◆土日祝日に退院される方について概算は原則お断りしております。
 - ※診療内容によっては時間を要することがあります。
 - ※お伝えする金額はあくまでも概算です。実際に窓口でお支払いされる金額とは異なりますのでご了承ください。



包括医療制度について（DPC）

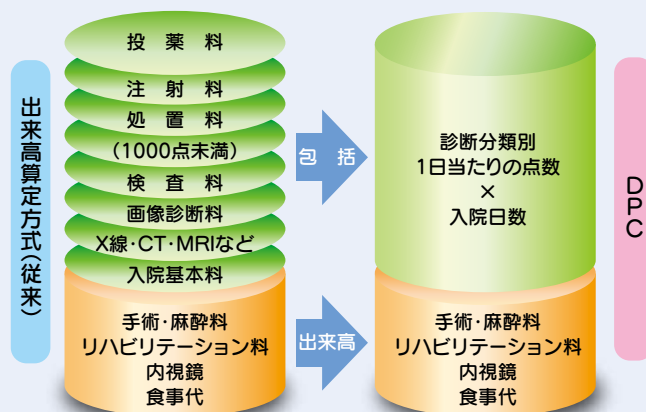
DPCでは、患者さんへのご請求は包括診療費+出来高診療費になります。

DPCとは、入院された患者さんの病状などをもとに、手術や処置の内容に応じて定められた1日当たりの定額の点数を基本に医療費を計算する方式です。

従来は、投薬・注射・検査などの診療行為を行った分を合計して計算する「出来高算定方式」でしたが、DPCでは、1日当たりの点数が決められており、投薬・注射・検査・レントゲンなどの診療行為を多く行う必要があった場合でも、1日当たりの包括診療費は変わりません。

ただし、手術など、医師の専門的な技術を必要とする分野は、従来の出来高算定方式で医療費を計算します。

※DPC対象外の方もいます



患者相談支援について

- ◆入院中にお困りのことがありましたら、病棟スタッフにお申し付けください。
- ◆2階に「患者相談支援室」がありますので、ご利用ください。



場 所／2階東側 眼科外来横

受付時間／8:30～17:15

相談方法／①直接窓口でお話を伺う方法 ②電話：082-292-1271(代表) ③病室へも伺います

相談内容／①医療相談 ②医療費相談 ③社会福祉・看護・介護相談 ④栄養相談など

その他、何でもお気軽にご相談ください。

診断書について

- ◆診断書が必要な場合は、各科診療科窓口にお申し付けください。

(受付時間：月～金曜／13:00～17:00)

※入院期間が必要な診断書は、退院後、土日祝日及び年末年始を除く2週間前後でのお渡しとなります。

HM ネットとは

広島県と広島県医師会が構築し運営する「ひろしま医療情報ネットワーク」の愛称です。

広島記念病院にある患者さんの診療情報をHMネットに参加したかかりつけ医と共有することで、検査や投薬の重複を防ぐことが出来、身体的、経済的な負担を軽減します。

- ◆患者さんの同意のもと HM カードを作成しお渡しします。

《HM カード》

当院にある患者さんの診療情報を他のHMネット参加病医院の先生に見てもらいたい場合に必要なカードです。

※「HM カード」を希望される方は、総合案内又は各科受付へご相談ください。

MEMO



各階のご案内

EV…エレベーター

☎…公衆電話

🚪…非常階段

8F

[病棟] 801~823

[病棟] 701~723

[病棟] 601~623

[病棟] 501~523



病室(個室)



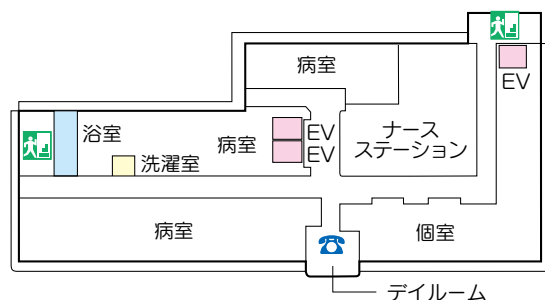
病室(特別室)



デイルーム



ナースステーション



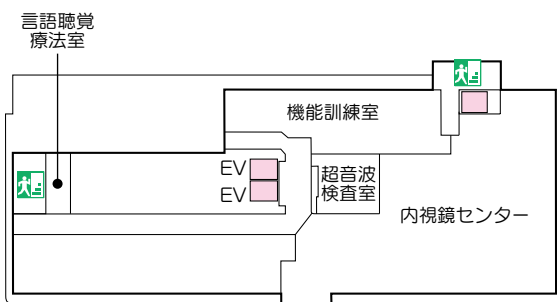
4F

[機能訓練室]

[内視鏡センター・超音波検査室]



リハビリルーム



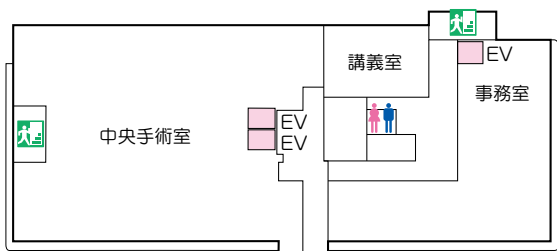
3F

[中央手術室]

[事務室・講義室]



中央手術室



2F

[消化器センター][内科・外科・乳腺外科]

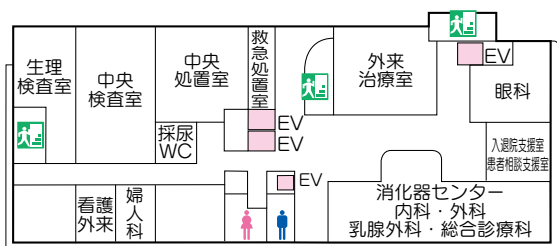
[眼科・総合診療科・婦人科]

[救急処置室・中央処置室・中央検査室]

[生理検査室(心電図等)][看護外来]

[外来治療室]

[入退院支援室][患者相談支援室]



1F

[総合受付・会計・薬局]

[コンビニ]

[耳鼻いんこう科・アレルギー科]

[皮膚科・泌尿器科]

[肛門外科]

[放射線科
(レントゲン・CT・MRI)]

[多目的室]

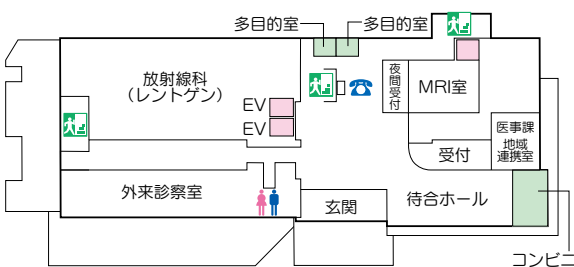
[医事課]

[地域連携室]



総合受付

受付



〈拡大図〉



〈広域図〉



広島駅南口より約15分。
(ご乗車時間は交通事情等により異なります。)



広島記念病院



TEL.082-292-1271
FAX.082-292-8175

広島記念病院公式ホームページ
<https://hiroshimakinen-hp.kkr.or.jp/>
 メールでのお問い合わせは…
info@kkrrhiroshimakinen-hp.org